

いつも大変お世話になっております。やまもく代表の山口雄大です。

今シーズンの札幌の冬は、12月に一気に90cmの積雪を記録し、いったいどんな冬になってしまうのだろう…と心配していましたが、1月、2月と降雪は少なく、比較的穏やかな冬となりました。このまま春が訪れることを願ってやみません。

北海道の冬といえば寒いのが当たり前ですが、外気温と私たちの住まいと密接に関係するのが、家の断熱です。今回は、その関係性についてお話ししたいと思います。

住宅の断熱は、私たちの生活にとって、とても重要なものになります。断熱性能によって、以下の3点に影響します。

- ①冷暖房費。
- ②温度差が少ないと快適になる。(住宅内)
- ③健康に良い影響を及ぼす。

この3つに絞ってお話しさせていただきます。

①冷暖房費について

断熱性能が高いと光熱費を抑えることができます。新築する時に初めの建築費ばかり抑えることを考えすぎて、冬場に月々の住宅ローンの額に近い光熱費を払っているというお話を耳にしたことがありますが、それでは意味がありません。

熱のロスが一番大きいのは窓で全体の48%。その次に壁・屋根・床から逃げる熱は35%。換気から逃げる熱は17%もあるのです。また、断熱材によって、新築当初は暖かなくても、経年劣化で痩せたり結露する断熱材は、将来断熱リフォームのコストがかかってしまったり、断熱内部でカビが発生し、アレルギーの原因になってしまう恐れもあるため、絶対におすすめできません。

②温度差が少ないと快適に

住宅内で温度差があるととても不快になります。また、ヒートショックなど命に影響を及ぼす重大な事故に繋がりがかねません。

また、住宅にある温度計と体感温度は違うのはご存知でしょうか？家の温度計は高いのに、なぜか肌寒いことありませんか？

実は住宅内気温+住宅内の壁面温度÷2=体感温度なのです。

22℃(お部屋の温度計)+16℃(壁面温度)の場合、体感温度は19℃しかないことになります。

この差が大きければ大きいほど、体感温度は上がりません。余計な暖房で光熱費をロスしてしまいます。よって、壁面温度を上げる=断熱性能を上げる=エコにつながるのです。

③健康に良い影響を及ぼす

断熱性能の高い住宅に住むと、健康改善に効果的であることが近畿大学建築学部、岩前教授の調査で確認されています。

先ほどお話ししたヒートショックはご存知の通り、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎などの病気も家の断熱性能が高いことによって、改善につながるということです。また、それによって世帯当たりの医療費が年約2.7万円軽減されるというデータもあります。

このようにみなさまのお住まいの住宅断熱には私たちの暮らしに大きな影響があると知っていただいた上で、暮らし方や今後の新築リフォームの参考にさせていただけると幸いです。

また、来月おめにかかります。

2017年tanosieイベントスケジュール大発表



2016年度のイベントにはたくさんのお客さまがご参加してくださり、大感謝しております。2017年度も、もっとたくさんのお客さまに(株)やまもくtanosieへ来ていただけるような企画を考え、準備して参ります。どうぞお楽しみにしてください！

4	4.22 (土) 23 (日)	LIXILリフォームフェア		
5	5.23 (火)	やまもくファッション教室		
6	7	8	8.1 (火) キャンドルづくり教室	
雨天決行!!				
9	9.10 (日)	第8回やまもく感謝祭		
10	11	11.21 (火)	リースづくり教室	
1	2	2.27 (火)	とってもやさしい！スマホの使い方講座 by au	
3				

簡単！ただ入れるだけのキムチスンドゥブ



- 材料 (2人分)
- ・豆腐...1丁
 - ・白菜...1/8程度
 - ・しめじ、玉葱、ニラなど好きな野菜...適量
 - ・水...500cc
 - ・顆粒だしの素...小さじ2
 - ・醤油...小さじ2
 - ・キムチ...100g
 - ・コチュジャン...小さじ2
 - ・卵...1個

- ①白菜を3センチ角くらいにカットする。
- ②シメジや玉ねぎなど好きな野菜をカットする。
- ③卵以外の豆腐、野菜、調味料を入れ、少し弱い中火で煮込む。白菜の芯に火が通ったら、卵を落とし、盛り付ける。



3月休業日のお知らせ

誠に勝手ながら、3月20日はお休みとさせていただきます。
<3月休業日>平成29年3月20日(月・祝)
 ※休業日にお住まいのトラブルなど発生した場合は、011-644-4050までご連絡下さい。ご迷惑をおかけいたしますが、よろしく願いいたします。